

“よりより”
愛称決定



【ロゴマークコンセプト】
女性技術者が「寄ってきて」「より良い仕事ができるよう」、長崎伝統菓子である「よりより」をイメージした円形の中に、女性技術者を配置。また、色は女性らしいイメージから、濃いピンクを採用。

平成29年度に女性建設技術者・技能者の親睦を深めるため、長崎、佐世保、諫早の3地区にて交流会を開催しました。

長崎地区交流会(11月20日開催)

参加者35名のもと、第1部の現場見学会では、西彼杵道路時津工区(仮称:久留里トンネル)と赤迫地区急傾斜地崩壊対策工事を見学しました。

トンネル現場では、「ドリルジャンボ」によるトンネルの掘削状況を見ることができ、実際に重機にも試乗させていただきました。

急傾斜地事業では、主任技術者(請負者)と監督員(発注者)ともに女性からの説明に参加者も共感を受けました。

第2部の意見交換会では、長崎新聞文化ホールにて、“よりより”の今後の取り組みなどをワークショップ形式で話し合いました。



ドリルジャンボに試乗

久留里トンネル見学

赤迫地区急傾斜見学

意見交換会後に記念撮影



佐世保地区交流会(1月29日開催)

参加者36名のもと、第1部の現場見学会では、佐々鹿町江迎線道路改良工事(志方黒石工区)を見学しました。

当工事が河川内の作業となることから仮設締切に多額の費用を要すること。

また、軟弱地盤であることから、地盤改良を必要とすることなどの説明を受けました。

第2部の意見交換会では、セントラルホテル佐世保にて、女性の建設業への入職促進・定着に向けた取り組みなどをワークショップ形式で話し合いました。

諫早地区交流会(2月26日開催)

参加者22名のもと、第1部の現場見学会では、長崎河川国道事務所の協力により、半造川河川改修工事を見学しました。

当事業は引堤に伴う島原鉄道の架け替え工事が必要となることから、河川改修工事と合わせて説明を受けました。

第2部の意見交換会では、L&Lホテルセンリュウにて、参加者の石田さん(長崎河川国道事務所)より本明川ダム概要の説明を受けた後、女性の建設業への入職促進・定着に向けた取り組みなどをワークショップ形式で話し合いました。



半造川現場説明(国交省による)

本明川ダム概要説明(国交省による)

島原鉄道架け替え状況

意見交換会後に記念撮影

自然災害
公共施設の老朽化



人口減少
“少子高齢化”

建設業の将来は…



産学官連携建設業人材確保育成協議会
女性活躍推進検討WG

女性のパワーで建設
業界を元気にしたい!



人手不足が現実となりつつある昨今、男社会であった建設業に女性活用の機運が高まっています。

女性が働きやすい建設業を目指し、産・学・官の各分野から選ばれた「女性活躍推進検討WG」13名が中心となり、いろいろな意見を出し合って、今後の活動などを検討しています。

その検討の結果、県内女性建設技術者・技能者234名の拠り所となる組織「ながさき建設女子ネットワーク」が誕生しました。

まだ少数派であっても、ネットワークを生かし、よりあって、建設業活性化を目指すため、長崎を代表するお菓子のよりよりのような存在でありたいと願いを込めて、愛称を“よりより”に決定しました。

女性WGの役割

- “よりより”の活動拡大のため、提案・助言
- 課題解決のため、他機関との連携



“よりより”の今後の活動

- 現場見学会を増やす
- 女性技術者の体験講話
- 女性に合った機能とデザインをもつ作業服の推奨
- よりよりロゴマークシールの配布

入職促進・定着に向け産学官で取り組む課題

- トイレ・更衣室・休憩室の整備
- 福利厚生の充実
- 高校生・大学生向けの職場体験機会の増設
- 経営者や周囲の男性の意識改革
- 再雇用システムの確立

問い合わせ先

長崎県土木部建設企画課

〒850-8570 長崎市尾上町3-1
Tel. 095-894-3021 (直通)
Tel. 095-824-1111 (内線3021)